



2024 年度
第 13 号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？

スポーツ倫理センター
性暴力放置疑惑で
ナム・ヒョンヒに
懲戒要求



スポーツまで
「積弊」に
追い込むのか



トランスジェンダーの
女性と
スポーツ



2012 年に崩壊した
「80 年禁女の壁」…
「女プロ会員」は
昨年ソレンスタムが初



体育団体の
指導者、競技者など
障害認識改善教育
履修を義務化すべき



新日本スポーツ連盟国際交流セミナーのご案内

日時：2024.4.9（火）午後 6 時 30 分～

場所：Zoom

체육市民連帶側発表

スポーツを通じた市民運動の実験：ホホ体育館

発表者：ジョン・ヨンチョル 西江大学校教授、체육市民連帶共同代表

01 チャンネル A 2024. 03. 29

スポーツ倫理センター、「性暴力放置疑惑」でナム・ヒョンヒに懲戒要求



スポーツ倫理センターが文化体育部観光部長官に元国家代表フェンシング選手のナム・ヒョンヒ氏に対して懲戒処分を要求しました。

スポーツ倫理センターは、ナム氏が本人が運営するフェンシングアカデミーの首席コーチが未成年の学生たちに性暴力を犯したという事実を知って

いながらも申告せず、申告義務を違反したと判断しました。

また、ナム氏の同業者のチョン・チョンジョ氏が保護者懇談会で被害者に対して不適切な発言と具体的な被害事実を話すのにも制止せず、被害者に対する名誉毀損に加担したと明らかにしました。

スポーツ倫理センターの調査結果が出たのは去年 10 月初めに申告が受け付けられてから 6 ヶ月ぶりです。スポーツ倫理センターは体育人の人権保護と不正根絶のために運営中の機構で、スポーツ分野人権侵害および不正申告事件を受付・処理した後、該当体育団体に懲戒要求をします。文化体育観光部長官がスポーツ倫理センターの懲戒要求を受け入れれば、フェンシング協会で懲戒委員会を開いて審議する手続きを踏むこととなります。

出典：https://www.ichannela.com/news/main/news_detailPage.do?publishId=000000401474

02 ニュースピム 2024. 03. 28

ヴィクトル・アン、リン・シャオジュン、ファン・デホン… スポーツまで「積弊」に追い込むのか



大韓スケート競技連盟は「故意ではない」という結論を下したが、ネチズンたちは依然として批判の声を出している。マスコミも同じだ。まるで中立的なように引用符号を付けたとしても、ファン・デホンの「チームキル論難」という題名を付けている。

2022年北京冬季五輪金メダリストのファン・デホンは、ショートトラックロツテルダム世界選手権大会で2日連続チーム先輩の朴チウォンと衝突し失格となった。ファン・デホンは16日、男子1500メートル決勝では先頭を走っていた朴チウォンのインコースに突っ込み、追い越そうとしてぶつかった。朴チウォンは最下位に押し出され、一番先にゴールしたファン・デホンは失格した。17日、1000メートル決勝では先頭だったファン・デホンがインコースに攻め込む朴チウォンを押しのけた。朴チウォンはフェンスまで押し出されてぶつかった後、試合をあきらめた。前日と正反対の状況だったが、審判の脱落判定は今回もファン・デホンに向けられた。

朴チウォンとしては、年金ポイントを貯められる世界選手権の金メダル2個を逃し、国家代表の自動選抜の機会まで逃してしまった。二人の衝突事故は今回だけではない。ファン・デホンは昨年10月、モン트리オールW杯の時も1000メートル2次レースで朴チウォンを押しのけてイエローカードを受け、ランキングポイントの没収措置を受けた。

◆ 陰謀論を量産する見せかけの良心の法廷

特定選手の間でこのようなことが繰り返されるのは、確かに疑いの余地がある。各種陰謀論が出てきて、実際より膨らんだりもするのが理解はできる。ファン・デホンは韓国体育大学、朴チウォンは檀国大学出身だ。派閥争いが再現されたのではないかという報道が出たりもした。

真実はいつも加害者として名指しされたファン・デホン本人が最もよく知っているだろう。しかし「良心の法廷」というのが現実世界に存在しない以上、今回の事態に対する判定は当時の状況をビデオで几帳面に分析した専門家たちの手に任せるのが解答だ。それが常識であり、法治である。すでにスケート連盟は「故意性は全くなく、チームキルをしようとする意図も全くなかったことを確認した」と発表した。

「全く」という単語を一つの文章で2回も使った。

ファン・デホンも「故意ではなかったが、自分のプレーで同僚選手に被害を与え、怪我をさせて本当に申し訳なく思う」と謝罪した。

これで終わらせないといけない。ショートトラックは種目の特性上、身体接触が多い代表的なスポーツだ。バスケットボールのサッカーでオフェンスとディフェンスファウルが僅差であるように、ショートトラックのファウルもそうだ。記者が先立ってファン・デホンと朴ジウォンがぶつかる状況を比較的詳しく描写したのは読者の理解を助けるためだ。

しかも、ショートトラックは他の種目と違って、一度のミスが致命的な結果を招く。ファウルの加害者はすべてを失うことになり、被害者も救済を受けて再試合ができない限り、順位争いはやめなければならない。韓国の五輪メダル畑であるショートトラックが、世界の人々が愛するスポーツになるためには、必ず解決して乗り越えなければならない壁だ。

◆ ビクトル・アンとリン・シャオジュンの帰化

世間の過度な関心と圧力が破局を迎えた結果は他にもある。ショートトラックの看板スターだった安ヒョンス（ビクトル・アン）と林ヒョジュンはそれぞれロシアと中国に国籍を変えた。

2018年平昌冬季五輪金メダリストの林ヒョジュンが韓国を離れることになったきっかけは、偶然にもファン・デホンと法廷争いをしてからだ。2人は韓国体育大学の先輩・後輩の間で、10年以上一緒に運動しながらルームメートをしたほど仲が良かった。

ところが 2019 年代表チームの岩壁訓練の時、互いにいたずらをして事件が発生した。ファン・デホンが岩壁に乗っている女子選手のお尻を手で叩いたずらをする、林ヒョジュンもファン・デホンの骨盤を掴んだが、ついズボンが剥がれて素肌が一部露出してしまった。

ファン・デホンは謝罪をしたが、事件が外部に知らされ、事が妙にこじれることになる。スケート連盟は、林ヒョジュンに同性愛者という悪質な書き込みまでされる事態に、世論に押されて 1 年資格停止という重い懲戒を下した。これに対し林ヒョジュンはリンクを離れて裁判所のドアを叩いた。誰もが予想したように林ヒョジュンは懲戒効力停止仮処分申請で勝訴した。

しかし、今回はこれまで感情が傷ついていたファン・デホンが強制わいせつの疑いで刑事訴訟を起こすことになる。1 審では林ヒョジュンに 300 万ウォンの罰金刑と選手資格、年金剥奪判決が出たが、同僚選手とコーチの嘆願書を受け取った 2 審は無罪に判決を戻した。事件発生後、最高裁の最終無罪判決まで 2 年間、所属チームさえなしで送った林ヒョジュンが、北京冬季五輪を目前にして代表チーム選手兼コーチを提案した中国の帰化提案を受け入れなければ、むしろおかしいほどだった。

安ヒヨンスは映画一本を十分に作るに値する。詳しい説明は長すぎるので要約すると、2006 年トリノ冬季五輪 3 冠王の安ヒヨンスは負傷、派閥争いなど様々な悪材料が重なり、代表チーム選抜が挫折するとロシアに向かった。韓国は 2014 年ソチで再び 3 冠王に復活した彼がいたら、大切な金メダル 3 個を追加することができた。安ヒヨンスは 2022 年、北京では中国代表チームの技術コーチを務め、2 つの金メダルを獲得し、一部のファンには「戻れない橋」を渡ってしまった。

韓国体育大学出身の安ヒヨンスが、ショートトラックの長年の派閥争いの恩恵者なのか、それとも逆差別の犠牲者なのかは、依然として議論になっている状況ではある。

◆スポーツマンを蔑み罪悪視する周囲の視線

前述した一連の事態は、陰謀論の観点から見れば、刺激的な素材になることはあり得る。しかし、何より事態の根本原因は体育人と彼らの文化を無視する誤った見方から始まったというのが 30 年以上体育を取材した記者の長年の考えだ。

多くの人々がいまだに体育界は暴力と性関連犯罪が横行し、学閥と地域による派閥争いが絶えないところだという偏見を持っている。スポーツ選手の死亡や人権侵害事故が発生すれば、政府がようやく体育正常化・先進化方案だから、スポーツ革新案だからと相次いで出すことがこれを反証する。

記者は、「体育界の犯罪率が国民平均より高いという統計をいつでも接した記憶がない。「ショートトラックのゴッドファーザー」と呼ばれたチョン・ミョンギョ元代表チーム監督は派閥争いの主犯として名指しされ、連盟副会長と韓国体育大学教授職罷免(昨年復職)を受けた。しかし、このような彼が司法処分を受けたというニュースをまだ聞いたことがない。

体育人は無知で、競技ができなくても勉強からしなければならないという主張もある。これまで「なんちゃって公務員」たちが出した体育政策が産業、文化、医療、健康、教育の観点ではなく、福祉に焦点が合わされた近視眼的思考だったのもこのためだ。それで、前政権が勉強させ引退後の働き口まで提供するというスポーツ革新案に、体育人たちは真っ向から反発したのだろう。

ここで蛇足一つ。2021 年東京オリンピックアーチェリー 2 冠王のアン・サンは最近、自身の SNS にある日本風飲食店の看板写真を載せ、「韓国に売国奴がなぜこんなに多いのか」という文を載せた。同社の代表は「一瞬にして親日派の子孫になり、私のブランドは売国ブランドになった」とし、殺害の脅迫まで受けていると訴えた。

理念と政派を離れて、また公人とサインを交わす必要なく、アン・サンの考えは間違っている。アン・サンも数日後、謝罪の文を掲載した。しかし、その余震は続いている。ネチズンたちももう少しゆったりした姿勢で体育人たちを見守り、応援してくれたらどうだろうか。

出典：<https://www.newspim.com/news/view/20240328000164>

03 メディアファイン 2024.03.29

トランスジェンダーの女性とスポーツ [キム・ジュヒョク委員コラム]



男性から女性に性別を変えたトランスジェンダーの女性がスポーツ競技女子部でプレーするなら公正だろうか？

西欧で男性性器を持った非手術トランスジェンダー女性を女性サウナに入場させるべきか？

米国で非手術トランスジェンダー女性にも女性サウナの入場を許容しなければならないという判決が出て反発を買っている中、トランスジェンダー女性が女子部の試合で卓越した成果を出す事例が相次ぎ、公正性を巡る議論が起きている。

米国の女子水泳選手 16 人は、米国大学スポーツ協会 (NCAA) が非手術トランスジェンダーの女性部大会出場を認め、女性選手の平等権を侵害したとして、最近訴訟を起こした。男性から女性に非手術性転換をしたリア・トーマスが女子水泳大会で優勝した記録とタイトルを無効化し、今年からは出場を禁止してほしいと要求した。過去、男子大会で 400 位圏の成績を出したトーマスは、2022 年米国大学選手権女子自由形 500 ヤード(487.2m)に出場し、オリンピック銀メダリストを抜いて優勝した。NCAA は当時、トーマスが手術を受けてはいないが、男性ホルモン抑制治療を 19 年から 1 年以上受けたとし、彼の女性部大会出場を許可した。トーマスと同じ大学の水泳選手だったポーラ・スキャンランは昨年末、米下院に出席し「男性生殖器がついたトーマスの前で 1 週間に 18 回ずつ服を脱がなければならなかった」とし「女子選手たちが不満を吐露したが、学校側は私たちが男性の前で服を脱ぐことに慣れるように助言した」と話した。

これを受け、国際水泳連盟は 22 年 6 月、トランスジェンダー選手の出場規定を変更し、12 歳またはタナー発達段階の第 2 段階以前に性転換手術を受けた場合にのみ、女子部の試合に出場できるようにした。トーマスは公式試合に出場できなくなると反発し、出場資格回復のための訴訟をスポーツ仲裁裁判所 (CAS) に提起した。

これに先立ち、ワールドラグビーは 20 年、世界で初めて女子部の国際大会に性転換選手の出場を全面禁止した。

国際サイクル連盟 (UCI) も 23 年、男性で思春期を経験した後、性転換した選手の女子部出場を禁止する一方、既存の男子部を「男子・オープン部」に変えることにした。思春期以後、性転換したトランスジェンダー女性は男性と競争しろということだ。UCI は、これまでは男性ホルモンであるテストステロンを基準値である血液 1ℓ 当たり 2.5n mol/L (ナノモル) 以下で 2 年間管理すればトランスジェンダー選手の女子部出場を認めてきた。しかし、男性ホルモンを 2 年間基準値以下に抑制しても、男性として思春期を過ごしたおかげで得た身体上の利点が完全に無力化されるか、科学的に依然として不明だというのが規定

変更の理由だ。2019年世界サイクル選手権大会の女子35～39歳の部でトランスジェンダーのレイチェル・マッキノンが優勝したことがある。

世界陸上連盟は23年3月、女子世界ランキング大会にトランスジェンダー選手の出場を禁止した。男性ゴルファーとして活動し、21年1月に性転換手術を受けた英国スコットランド出身のヘイリー・デイヴィソンが24年1月、米フロリダ州で開かれたミニツアー「NXXTクラシック」で優勝し、議論を呼んだ。これを受け、米NXXT女子ゴルフプロツアーは、公正な競争を保障するため、生物学的な女性のみ出場できるよう、資格要件を強化した。

国際スケート競技連盟は2～3年性転換選手規定を変更、トランスジェンダー女性は血清内テストステロン数値が2.5nmol/L未満（満12歳以前またはタナー発達段階2段階以前に性転換したとすれば、最近12ヵ月間、思春期以後の性転換は24ヵ月間）に維持してこそ女子シングル種目に出場できるようにした。カナダ・トロントで最近行われた公立大学女子部の試合では、両チームからトランスジェンダー選手5人が出場し、フルタイムでプレーし、圧倒的な競技力を誇示した。オンタリオ州大学体育協会に登録されたトランスジェンダー選手は計6人で、このうち5人は外科的手術やホルモン治療を受けていない。

米マサチューセッツ州の女子バスケットボールの試合では、トランスジェンダー選手が属しているチームと対戦した相手チームで負傷者が続出し、結局試合をあきらめたりもした。

米国ニューヨーク州ナッソー郡は今年2月、カウンティ内の女子学生スポーツ競技にトランスジェンダー選手の出場を禁止した。ブルース・ブレイクマン郡行政官は「男性から女性に性転換した場合、生物学的な女性より骨組みと筋肉量で有利なので公正な競争にならない」とし「これは米国憲法の下で保護される女性と少女たちを守るためのもの」と理由を明らかにした。これに対してニューヨーク州は、「ナッソー郡の行政命令は、性アイデンティティによる差別を禁止するニューヨーク州法に違反するものだ」とし、撤回を求めた。

国際オリンピック委員会（IOC）は、性転換選手の出場を一切許可しなかったが、04年5月、性転換手術の実施、性別変更の法的認定、少なくとも2年のホルモン治療などの条件をつけて条件付きで許可した。2015年に再び性転換選手の出場に関する規則を改正し、男性から女性に転換した選手でも少なくとも1年前からテストステロン数値が10nmol/L（リットル当たりナノモル）以下であることを証明すれば出場できるようにし、性転換手術施行条件は削除した。21年11月に発表した勧告案では、テストステロン血中濃度基準も廃止した。テストステロン数値だけで競技力が優れていると断定できないという判断からだ。ホルモン数値の代わりに性転換が実際の競技力優位につながったという経験的証拠が提示されなければならないというのがIOCの立場だ。法的拘束力のない勧告案で、各種競技団体がこれを参考にして自主規定を作る。

これに対しスウェーデン・カロリンスカ医科大学のトミー・ルンドベリ研究員をはじめとするスポーツ生理学研究者26人は最近、男性ホルモン数値を機械的に適用せず、具体的な競技力格差を調べるべきだというIOCの性転換選手「包容指針」勧告案を批判する共同研究を最近、スカンジナビアンスポーツ医・科学ジャーナルに発表した。研究陣は「男性としてテストステロンに露出されたことによる各種身体的利点は女性に変えた後もホルモン療法を受けても消えない」とし「女性競技に性転換選手を含む措置は公正性、あるいは(女性選手の)安全と共存できない」と明らかにした。論文は「IOCの(性転換選手の生物学的)『優位推定禁止』原則は現実を無視している」とし「女性スポーツに公正と安全を保障するためにIOCは勧告案を再検討せよ」と促した。

国内でも男性から女性に転換したトランスジェンダー選手が昨年、江原道民体育大会サイクル女子部の競輪などで金メダル2個と銀メダル1個を獲得している。彼はトランスジェンダーを第3の性別に区分して競技しなければならないと話す。

一方、米国ワシントン州シアトルで韓国人が運営するある女性専用スパは、2020年に性転換手術をしていないトランスジェンダーの会員加入申請を断った。男性性器を持ったトランスジェンダー女性は、他の女性顧客と職員を不快にさせることがあるという理由からだ。すると、当事者はワシントン州人権委員会に苦情を出し、人権委は差別禁止違反だとして是正命令を下した。スパ側は、人権委が宗教の自由、表現の自由、結社の自由に対する修正憲法第1条の権利を侵害したとして、昨年シアトル地方裁判所に訴訟を起こしたが、受け入れられなかった。オリンパス・スパのイ・ミョンウン代表は「女性専用は生物学的性別を意味するものであり、これは顧客の安全と法的保護、そして福祉のために必須」とし「服を脱いで利用する施設であるだけに女性だけがいるサウナに男性の性器を持ったトランスジェンダー顧客の出入りを許容することは他の利用客を危険に陥れる行為」と強調した。イ代表は続けて「以前にも男性性器を露出した利用者のために屈辱感、トラウマを訴えた事例が何度もあった」として「今回の判決は大多数の顧客の人権を無視する処置」と反論した。オリンパス・スパは、裁判所の判決の不当性に対抗して弁護団を構成し、連邦控訴など最高裁まで法的対応を続ける計画だと明らかにした。

去る21年にもLA韓国人タウンのWスパ女湯に男性性器を持つトランスジェンダーが堂々と出入りする事例が発生し、女性顧客の抗議を呼び起こした。女性顧客が「なぜ女湯で男性が裸で歩くことを許容するのか」と抗議すると、職員は顧客が女性だと明らかにしたため、賠償金(少なくとも4千ドル)を払わないためには許容するしかなかったと話した。女性客5人が警察に通報し、問題の人物は公共場所わいせつ露出罪で起訴された。スパの前ではトランスジェンダー女性のスパ女湯出入り問題をめぐって激しい賛否デモが起きたりもした。

トランスジェンダーの人権は尊重されなければならないが、それによって他の人々に被害を与えることがあってはならない。

出典：<https://www.mediafine.co.kr/news/articleView.html?idxno=56644>

04 文化日報スポーツ 2024.04.01

2012年に崩壊した「80年禁女の壁」…「女プロ会員」は昨年ソレンスタムが初



昨年10月、スウェーデン出身のプロゴルファー、アニカ・ソレンスタムのオーガスタ・ナショナルゴルフクラブ会員加入のニュースが世界的に大きな話題になった。1932年にオープンし、1934年から男子ゴルフ4大メジャー大会の一つであるマスターズを開催するオーガスタナショナルは、まるで秘密結社団体を思わせるほど閉鎖的な会員管理政策で有名なゴルフ場だからだ。オーガスタナショナルの会員は常に300人前後に維持され、既存会員が死亡したり脱退して空席が生じた場合にのみ新しい会員を選ぶ。席が空いたからといって、希望する誰もが会員になれるわけではない。必ず既存会員の推薦と全体会員の投票を経て承認された人だけが初めて会員として加入することができる。会員加入があまりにも難しく、

世界最大の情報技術（IT）企業であるマイクロソフトの創業者であり、歴代最高の富豪の一人であるビル・ゲイツさえ、会員投票で何度も苦杯をなめた末、辛うじて加入に成功したほどだ。

対外秘政策によって、会員名簿は徹底的に秘密に付される。それで同じ会員でなければ誰がオーガスタ・ナショナルの会員なのか全く分からない。このようにベールに包まれていた会員名簿が一度だけ外部に流出したことがあった。2004年、米国の日刊紙 USA トゥデイは初めて300人余りに達する全体会員名簿を入手し公開した。名簿によると、オーガスタ・ナショナル会員たちは平均年齢が72歳に達し、東部と南部の伝統的な白人金持ちが大部分であることが明らかになった。

女性に門戸を開放したのは比較的最近のことだ。オープン以来80年間、女性会員を受け付けない政策を固守してきた。オーガスタ・ナショナルの時代錯誤的な会員政策は、2002年、社会的に大きな論争を呼び起こした。女性会員を認めてほしいというマーサ・バーク全米女性団体協議会（NCWO）議長の手紙に怒った当時、オーガスタ・ナショナル会長がマスコミを通じて公開的に強い拒否の意思を明らかにしたため、オーガスタ・ナショナルの禁女政策はむしろ世論の注目を集めた。

翌年、マスターズ会場の外では連日、女性たちの抗議デモが行われた。大会を後援したり、広告を購入する企業に対して不買運動を繰り広げるという女性団体と人権団体の発表も相次いだ。世論調査の結果は、賛否の意見が半々に分かれ、議論をさらに煽った。女性客を意識したIBMやコカコーラ、シティバンクなど、マスターズの主要後援企業は困難な状況に陥った。すると、オーガスタ・ナショナルは最初から企業広告なしに大会を行う「超強手」まで打つ。

あれほど強硬だったオーガスタ・ナショナルも時代の流れには逆らえなかったのか、2012年に会員資格規定を変えた。オーガスタ・ナショナルの最初の女性会員の座は、元国務長官のコンドリーザ・ライスと投資会社副社長のダラー・ムーアが占めた。その後、元IBM最高経営者だったジニー・ロメッティ、元米国ゴルフ協会会長ダイアナ・マーフィーなど4人の女性が相次いで会員になった。

ソレンスタムは現在まで確認されたオーガスタ・ナショナルの7番目の女性会員であり、初の女子プロゴルファー会員だ。男子プロゴルファーとしては故アーノルド・パーマーやジャック・ニクラウス（以上米国）などごく少数だけが会員扱いを受けた。「ゴルフ皇帝」タイガー・ウッズ（米国）もまだ招待されていない。現役時代、ソレンスタムはメジャー大会10勝を含め、米女子プロゴルフ（LPGA）ツアーで歴代3番目に多い通算72勝でツアーを支配し、「ゴルフ女帝」と呼ばれた。女子ゴルファーとしては唯一、夢のスコアである59打を打ち、女子ゴルフでは初めてシーズン平均68打台のスコアを記録した。

そんな彼女が鼻の高いオーガスタ・ナショナルの会員になったことを、スポーツで両性平等を示す象徴的事件としてそれなりに評価できる。しかし、歴史上最も偉大な女子ゴルファーが、たかがゴルフ場の会員に加入した事実がスポーツならトップニュースになる現実には、逆説的に依然として行く道がたくさん残っていることを悟らせる。

国民大学ゴルフ科学産業大学院教授、スポーツ心理学博士

出典：<https://www.munhwa.com/news/view.html?no=2024040101032639000002>

05 エイブルニュース 2024.03.26

体育団体の指導者、競技者など障害認識改善教育履修を義務化すべき



今、政府では「障害認識改善教育」を国家機関や各企業体で義務的に実施するよう法制化し、国家政策として施行している。

職場内障害認識改善教育は2018年5月29日から「障害者雇用促進および職業リハビリ法」第5条の2により事業主が必ず実施しなければ

ならない法定義務教育に強化され、すべての事業主および勤労者は年1回、1時間以上職場内障害者認識改善教育を履修しなければならない。職場内の障害者に対する認識改善で障害者の安定的な勤務要件の造成と雇用活性化を支援するためのものだ。

教育を実施しなかったり、実施後に関連証拠資料の保管義務(3年)を違反した場合、最大300万ウォン以下の過料が賦課される。ただし、障害者雇用義務のない事業主(常時50人未満の勤労者を雇用する事業主)は教育資料を配布、掲示したり電子メールを送るなどの方法で教育を実施することができる。

また、社会的障害認識改善教育は「障害者福祉法」第25条(社会的認識改善)の法的根拠として国家機関、地方自治体、公共機関、地方公社および公団、特殊法人、保育園、幼稚園、各級学校所属機関長、職員、学生などが集合教育、遠隔教育など多様な方法で年1回以上実施し障害認識改善教育実績管理システム(www.able-edu.or.kr)に実績を登録するようにしている。

教育内容としては、①障害と障害者に対する理解、②障害者の人権に関する法と制度、③障害が持つ多様性に対する尊重、④障害者の自律性および自立に対する尊重、⑤障害者便宜施設など接近性に対する理解などだ。

また、障害者意識を改善できる内容としては、「障害者差別禁止及び権利救済等に関する法律」によると、第25条(体育活動の差別禁止)の場合、体育活動を主催・主管する機関や団体、体育活動を目的とする体育施設の所有・管理者は、体育活動への参加を希望する障害者を障害を理由に制限・排除・分離・拒否してはならない。

国家および地方自治体は、自分が運営または支援する体育プログラムが障害者の性別、障害の種類および程度、特性などを考慮して運営されるようにし、障害者の参加のために必要な正当な便宜を提供しなければならない。

国及び地方自治体は、障害者が体育活動に参加できるように必要な施策を講じなければならない。第2項を施行するのに必要な事項は大統領令で定めるとされている。

障害者差別禁止法施行令第16条(体育活動の差別禁止)は法第25条第2項により国家および地方自治体が提供しなければならない正当な便宜内容を次のように明示している。

1. 障害者の体育活動に必要な施設の設置及び体育用器具の配置
2. 障害者が参加できる体育活動プログラムの運営
3. 障害者や障害者の補助人が要求する場合、体育指導者及び体育活動補助人材の配置
4. 障害者体育活動の便宜のために装備などの使用説明内容が含まれた映像物及び冊子の配置
5. 障害者向け体育活動に関する情報提供
6. 障害者の体育活動を指導することができる、障害者スポーツ指導者スポーツ指導者養成
7. 身体用器具 奨励器具です。

これに伴い、各公共機関や企業などでは障害認識改善教育を誠実に履修しており、障害者に対する偏見や差別、排除がなくなり便宜支援、障害者感受性と人権が向上しつつある。

それでも問題は社会的障害認識改善教育の義務対象から「体育団体」や競技人(会員種目団体に登録した選手(専門/生活)、指導者、審判、選手管理担当者)などが含まれていないということだ。

ここで「体育団体」とは、体育に関する活動や事業を目的に設立された次の各項目のいずれかに該当する法人や団体をいうもので、大韓体育会、市・道体育会及び市・郡・区体育会(以下「地方体育会」という)、大韓障害者体育会、市・道障害者体育会及び市・郡・区障害者スポーツ会(以下「地方障害者スポーツ会」という)、韓国ドーピング防止委員会、ソウルオリンピック記念国民スポーツ振興公団などである。

「競技団体」とは特定競技種目に関する活動と事業を目的に設立され、大韓体育会や大韓障害者体育会に加盟した法人や団体または文化体育観光部長官が指定するプロスポーツ団体をいう。

大韓体育会や大韓障害者体育会では、体育団体や競技者は、国民体育振興法施行規則第 30 条の 4 によって、性暴力など暴力予防教育を履修しなければならないが、韓国ドーピング防止委員会が提供するドーピング防止教育を履修しなければ、競技者登録を認めている。それでも「障害認識改善教育」を履修するよう義務化していないということだ。

筆者も体育指導者研修会や各種目の審判報酬教育などに何度も参加したが、まだ一度も「障害認識改善教育」を受けたこともなく「教育」履修を勧告されたことがなかった。

韓国の全体人口は、数は 2019 年に 5,184 万人でピークに達し、少子化の影響で徐々に下落している反面、障害人口は 2019 年 261 万人から 2020 年 263 万人、2021 年 264 万人と持続的に増加している。この時期、全体人口対比障害人口比率は 5.1%であり、2022 年度は 265 万 2,860 人に増え、韓国全体人口数 5,143 万人の 5.2%を占めた。このうち、障害者の生活体育参加者は 2022 年から反騰し、昨年は前年対比 7.3%p 増加した 33.9%に上昇した。

「障害」は損傷を持った人と障害に対する社会的認識と環境的障壁の間の相互作用から由来する。

したがって、社会的障害認識改善教育の義務対象に「体育団体」や競技者(会員種目団体に登録した選手、指導者、審判、選手管理担当者)を含め「障害者式の更新」を通じて障害理解と共に障害感受性を育成するようにしなければならないだろう。

私たちは「社会的障害認識改善教育」を通じて障害者や健常者が一緒に運動するスポーツ文化に対する認識を改善することにも積極的に参加し、生活体育種目別同好会や町内スポーツクラブに参加させるだけでなく、運動に支障になる障害物を改善して配慮し、便宜を提供して一緒に運動し、健常者とも交わり、地域社会の疎通と和合のバリアフリースポーツを一緒に楽しんで健康を守らせるべきだ。

そのためには「各体育団体」や競技人が政策的にもスポーツマンシップなどで積極的に支援しなければならない。

バリアフリースポーツとは、バリアフリーの概念がスポーツ環境に適用されたもので、スポーツ活動に支障をきたす障害物、すなわち運動場、用品、規則、施設などを改善して便宜を提供し、障害者と非障害者が一緒に運動しながら障害を障害と認識せずに疎通し、スポーツを楽しんで健康を守らせようとするスポーツの社会・文化をいう。

真のスポーツの価値は「共にすること」！ 私たちの生活を豊かにするスポーツの楽しさを障害者も当然享受できなければならない。

出典：<https://www.ablenews.co.kr/news/articleView.html?idxno=211554>

06 週間スポーツニュース

スポーツ倫理センター、体育指導者資格証追加及び特別取得者対象研修課程教育開始

<https://www.mbn.co.kr/news/sports/5015827>

金賢洙の目覚ましい変身、具滋旭の成長に大きな拍手を送る

https://sports.khan.co.kr/sports/sk_index.html?art_id=202403271006003&sec_id=510201&pt=nv

小学生の胸ぐらをつかんで殴るように脅した体育教師「執行猶予」

https://www.newsis.com/view/?id=NISX20240331_0002682126&cID=10814&pID=10800

第 63 回慶南道民体育大会、密陽で 19～22 日熱戦

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20240401099000052?input=1195m>

淳昌に学校複合施設…徐コソク教育監「文化・体育活動支援」

https://www.nocutnews.co.kr/news/6121812?utm_source=naver&utm_medium=article&utm_campaign=20240401044255

DGB 生命、幼少年フットサルフェスティバルに後援金 1500 万ウォン

<https://biz.newdaily.co.kr/site/data/html/2024/04/01/2024040100310.html>

良質な体育プログラム、「ヌルボム学校」で楽しみましょう

<https://www.ajunews.com/view/20240401142539196>

全羅南道、障害者の生活体育活性化・健康増進に総力…90 億投入

<https://www.kmib.co.kr/article/view.asp?arcid=0019951248&code=61121111&cp=nv>

全国 22 の小・中・高校にプール・体育館・駐車場ができる

https://imnews.imbc.com/news/2024/society/article/6585222_36438.html

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。
私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と

福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。

体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>